



厚生労働省  
群馬労働局発表  
平成28年8月5日

担  
当

職業安定部職業安定課  
職業安定課長 根岸 誠  
雇用保険監察官 金嶋 倫典  
電話 027(210)5007

## 平成27年度公共職業安定所のマッチング機能に関する業務の総合評価の結果等について

群馬労働局（局長 半田 和彦）は、平成27年度公共職業安定所のマッチング機能に関する業務の総合評価の結果等をまとめましたので公表します。

厚生労働省では、平成27年度から、ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理、業務改善を拡充して、マッチング機能に関する業務の総合評価を実施しました。

なお、各安定所の詳細については、別紙「就職支援業務報告（平成27年度）」のとおりです。

### 1 ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

- PDCAサイクルによる目標管理・業務改善の拡充
- ハローワークのマッチング機能の総合評価・利用者への公表
- 評価結果等に基づく全国的な業務改善

### 2 総合評価の構成

- 主要指標による評価（就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数）
- 補助指標による評価（求人者・求職者満足度調査、紹介成功率）
- 所重点指標に対する評価（障害者就職件数、正社員求人数、正社員就職件数等）
- 所重点項目に対する評価（求職者担当制の実施、職員による事業所訪問等）

### 3 総合評価結果

- 非常に良好な成果 該当所なし
- 良好な成果 前橋所、太田所、富岡所、藤岡所
- 標準的な成果 高崎所、桐生所、伊勢崎所、館林所、沼田所、渋川所
- 成功向上のため計画的な取組みが必要 該当所なし

### 4 群馬労働局としての総括

当局は、平成23年度後半から担当者制を導入し、きめ細かな職業相談を行い、また、併せて、「応募書類の書き方指導」、「模擬面接指導」等の支援を実施してきた結果、各項目とも一定の成果を出すことが出来た。

また、事業主サービスとして、求人と求職のマッチングを図る「求人充足会議」を実施し、一定の成果をあげ、全安定所が、「良好な成果」及び「標準的な成果」の評価を得た。

今後更に、積極的な求人・求職のマッチングを図り、より一層、サービスの向上を図る。

# ハローワーク前橋 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### (1) 特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「就職件数」、「充足件数」及び「雇用保険受給者早期再就職件数」の目標達成を最重要と考え取組みを行った。そのため、「求職者担当者制による支援」と「雇用保険の給付制限期間中の求職者に対するダイレクトメールによる求人情報提供」を特に重点的に取り組んだ。

### (2) サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートや職員が所内の状況について自主点検を行った結果、改善可能と思われるものを取りまとめ、すみやかに改善の指示を行った。

また、「国民の皆様の声」に寄せられたご意見やご要望は、すべて検討を行い、改善結果等を所内掲示により回答し、併せて職員全員に周知することにより組織全体として事案を共有した。

### (3) 今後のサービス・業務改善の取組について

求職者に直接来所していただくことが重要であり、さらに相談窓口への誘導から紹介に結びつけること、そして、就職件数、充足件数に反映する流れに繋げることが求められている。そのため、取組みの効果を検証しつつ、日々の業務を通じ、来所者一人ひとりの要望に応えるよう努めることにより、今後も利用者にとって頼りになるハローワークを目指している。

### (4) その他業務運営についての分析等

従来から前橋市と連携を図り、各種事業を共催するなど緊密に業務を行ってきたところであるが、平成 27 年 8 月に前橋市と雇用対策協定を締結したことにより、以前に増して事業が円滑に実施されることが期待でき、今後、人口減少社会を迎えるにあたり、前橋市が重要課題として位置づけるところの若者や女性に対する就職支援を包括的に推進する。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者 就職件数	学卒ジョブ 支援正社員 就職件数	フリーター 正規雇用 就職件数	マザーズ 担当者制 就職率
実績	4,979	4,953	1,260	97.3%	98.4%	20.5%	232	228	1,652	1,564	94.7%
目標	5,021	5,294	1,075	90.0%	90.0%	17.3%	160	227	1,300	1,268	87.7%
目標達成率	99%	94%	117%			118%	145%	100%	127%	123%	108%
(参考) 過去 3 年度平均	5,338	5,670	1,082								

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク高崎 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### (1) 特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標である就職件数、充足件数及び雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職者担当者制による個別支援や求人者担当者制による求人充足サービスに取組み、積極的に求人及び求職者のマッチングを図った。

### (2) サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「親切に対応していただいている」、「親身に相談に乗っていただいている」との意見がある一方、窓口によっては、説明や対応に不満が残るとの意見もあることから、接遇及び職員の専門性の向上について、これまで以上に意識啓発を図るとともに、必要な研修を実施した。

### (3) 今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職の一層の促進に向けて、求職者担当者制の個別支援を引き続き実施するとともに、専門性向上研修及び各種支援の充実に取組む。

### (4) その他業務運営についての分析等

平成 28 年 3 月に高崎市と雇用対策協定を締結した結果、雇用関係施策等を総合的かつ一体的に推進することが可能となり、子育てを行う方々や生活保護受給者等の就職支援の強化を図った。平成 28 年度においても、連携を図りながら地域の雇用対策を推進することとしている。

## 2 総合評価（※）

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	訓練終了 3 月後 就職件数	マザーズ 担当者制 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護等 就職件数
実績	5, 299	5, 418	1, 316	97. 5%	98. 0%	21. 7%	94	105. 0%	13, 056	2, 865	773
目標	5, 369	5, 630	1, 225	90. 0%	90. 0%	18. 4%	76	87. 7%	12, 418	2, 800	800
目標達成率	99%	96%	107%			118%	124%	120%	105%	102%	97%
(参考) 過去 3 年度平均	5, 603	5, 933	1, 345								

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク桐生 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### (1) 特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「雇用保険受給者の早期再就職件数」及び「生活保護受給者等就職件数」の目標達成を重点的に進めることとし、雇用保険受給者にあたっての初回認定日にハローワーク支援メニューの丁寧な説明周知に努めるほか、担当者制、給付制限期間中の支援等を積極的に取り組んだ。

また、生活保護受給者等への就職支援では、支援対象者に対して「就職支援相談」の周知を図り、関係機関との定期的な会議により対象者の詳細な状況把握及び連携強化、情報共有を図った。

### (2) サービス改善・業務改善を図った事項

求職者に対して実施した利用者アンケートの結果を踏まえ、事業所の詳細情報、事業所の画像詳細情報の提供など、わかりやすい求人情報提供に努めた。

また、ポスター掲示が見にくいとの意見をいただいたことを踏まえ、所内の掲示物やリーフレット・パンフレット類の陳列なども見やすくなるよう配列等に工夫・改善を図った。

### (3) 今後のサービス・業務改善の取組について

正社員、良質な求人確保や企業説明会、ミニ面接会の周知等を商工会議所会報、地域新聞に広報依頼することとしている。また、模擬面接及び応募書類の添削指導セミナーを行い求職者支援の強化を図っていく。その他、介護関係求人情報の作成、所内での求人情報のわかりやすい掲示に取り組むこととしている。

### (4) その他業務運営についての分析等

地域新聞に協力を求め、今後は、ハローワークのサービスメニューや求人要請、トピック情報等を積極的に発信し、ハローワークの存在感のアピールに取り組んでいく。

## 2 総合評価（※）

標準的な評価

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 就職件数	学卒ジョブ サポーター 支援正社員 就職件数	フリーター 正規雇用 就職件数	訓練終了 3か月後 就職件数
実績	2, 014	1, 574	677	96. 1%	95. 0%	24. 1%	98	383	382	41
目標	2, 344	1, 793	559	90. 0%	90. 0%	22. 1%	82	350	316	30
目標達成率	86%	88%	121%			109%	120%	109%	121%	137%
(参考) 過去 3年度平均	2, 442	1, 986	546							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク伊勢崎 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### (1) 特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「障害者就職件数」の目標達成を最重要と考え、企業採用担当者学校見学会・障害者雇用促進セミナーの開催を所独自の取組として行った。さらに、関係機関と連携して伊勢崎障害者就職面接会を開催した。

### (2) サービス改善・業務改善を図った事項

- ① ハローワーク利用者に対する待遇改善に向けて、職員全員による自己点検や研修等を実施した。
- ② 求職申込者等記入台がすべて立って記入しなければならなかったが、年配の方や小さい子供同伴の方のために、座って記入できる改善を図った。

### (3) 今後のサービス・業務改善の取組について

保育士就職面接会を実施したが、反省点として広報・周知の不足が挙げられる。このことから、平成 28 年度の実施にあたっては、開催の広報・周知を計画的に行い、多数の参加者を募っていく。

### (4) その他業務運営についての分析等

- ① 平成 27 年度は、所独自の取り組みとして、初めてシニア就職面接会や保育士就職面接会を実施し、一定の成果が得られたことから、平成 28 年度も引き続き、面接会等を積極的に企画していく。
- ② 管内の自治体や商工会議所等と連携を図るため定期的に訪問してきた。平成 28 年度も引き続き良好な関係を構築するよう取り組んでいく。

## 2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者 就職件数	学卒ジョブ サポーター 支援正社員 就職件数	正社員 求人数
実績	2,587	3,252	1,124	91.7%	92.0%	23.0%	166	114	771	9,056
目標	2,743	3,538	1,019	90.0%	90.0%	20.1%	88	116	500	9,133
目標達成率	94%	92%	110%			114%	189%	98%	154%	99%
(参考) 過去 3 年度平均	3,306	3,857	1,069							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク太田 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、『アグレッシブな、お客様サービスの提供』を合言葉に、お客様のニーズを直接窓口において聴取するよう努めた。また、特に子育て中の求職者の支援として、希望にあった求人情報の提供や面接指導、メイクアップセミナーなどの就職準備を施すほか、就職面接会を実施した。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

所内で掲示している求人票をより見やすくするために、職業別に色分けして掲示するなどの改善を図った。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人者サービスを充実させるために、レイアウト変更を行い会議室を設け、ミニ面接会（介護・建設・正社員）を積極的に開催する。

### （4）その他業務運営についての分析等

当所では、外国人の雇用保険受給者が増加している。このため、職業相談において、日本で働くための「あいさつや休暇の取り方」などの簡単なレクチャー等を併せて実施していくことが必要であると考えている。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者 就職件数	学卒ジョブ 支援正社員 就職件数	マザーズ 担当者制 就職率
実績	3,872	3,548	988	99.0%	99.0%	22.2%	90	144	915	96.9%
目標	3,878	3,586	953	90.0%	90.0%	19.0%	38	134	550	88.5%
目標達成率	100%	99%	104%			117.0%	237%	107%	166%	109%
(参考) 過去 3年度平均	4,017	3,803	962							

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク館林 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

<p>(1) 特に重点的に取り組んだ事項</p> <p>当所では、正規雇用（正社員求人等の確保等）への目標達成を最重要と考え、地域の産業と求職者のニーズを踏まえ、特に製造業における正社員求人の確保を進めた。このほか、館林市との連携による「正社員就職面接会」を開催するなど、全体を通して後継技能者の確保と育成（定着）等の企業ニーズへの対応を進めた。</p>
<p>(2) サービス改善・業務改善を図った事項</p> <p>主に製造業求人（正社員）を対象に、職員が事業所訪問をすることにより事業所情報をより詳細に収集し、職業紹介に活用した。</p>
<p>(3) 今後のサービス・業務改善の取組について</p> <p>より詳しい事業所情報を求職者に提供する観点から、平成 27 年度は当所会議室で延 36 社について、事業主が直接求職者に対して、事業内容を説明する機会（説明会）を開催した。平成 28 年度は、更にこれを拡充して 40 社の参加が可能となるよう引き続き取り組んでいく予定である。</p>
<p>(4) その他業務運営についての分析等</p> <p>平成 27 年度の特徴として、特に製造業においては労働者の採用の意向が高いため、正社員求人の確保（求人の正社員化）につながったことがあげられる。このことから、平成 27 年度は「製造業における正社員求人」を対象に、11 月から求人情報を作成し求職者への提供を開始した。この「正社員求人情報」の提供は引き続き取り組んでいく予定である。</p>

## 2 総合評価（※）

標準的な成果
--------

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生保保護 受給者等 就職件数	障害者 就職件数	訓練修了 3か月後 就職件数	正社員 求人数
実績	2,032	2,390	814	100.0%	96.9%	25.0%	62	93	33	5,395
目標	1,951	2,329	770	90.0%	90.0%	21.0%	55	85	25	4,418
目標達成率	104%	103%	104%			119%	113%	109%	132%	122%
(参考) 過去 3年度平均	2,056	2,512	848							

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク沼田 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

<p>(1) 特に重点的に取り組んだ事項</p> <p>当所では、職業相談における「求職者担当者制」の取組を重点的に進めた。</p> <p>その中で、求職者に対して積極的に参加を呼び掛け、人手不足分野に係るミニ面接会を開催した。</p> <p>特に、介護分野のミニ面接会については、介護系の職業訓練受講者が、訓練修了後に速やかに就職へ結び付けることができるよう、職業訓練終了時に合わせて開催するなど工夫した取組を行った。</p>
<p>(2) サービス改善・業務改善を図った事項</p> <p>わかりやすい表現でハローワーク業務の周知を図りたいと考え、労働市場の動きや制度等をまとめたニュースレターを定期的に発行し自治体や住民の方々へ周知を図った。</p>
<p>(3) 今後のサービス・業務改善の取組について</p> <p>求職者に対して、ミニ面接会等の実施を事業所に積極的に提案しながら、より多くのあっせん機会を設けていくこととしている。</p>
<p>(4) その他業務運営についての分析等</p> <p>人口減少や若年人材の流出が地域の課題でもあるため、自治体及び商工団体と連携して、学卒者向け就職ガイダンスを開催するなど地域に寄り添った業務運営を行うことができた。</p> <p>今後についても、地域の情勢に合致した業務運営について、関係機関と連携を図りながら取り組んでいく。</p>

## 2 総合評価（※）

標準的な成果
--------

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	訓練 就職者数	正社員 求人数	介護等 就職者数
実績	1,294	1,177	280	92.6%	95.0%	35.4%	25	2,755	165
目標	1,280	1,240	250	90.0%	90.0%	29.5%	9	2,627	160
目標達成率	101%	95%	112%			120%	278%	105%	103%
(参考) 過去 3年度平均	1,438	1,328	287						

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率



# ハローワーク群馬富岡 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### (1) 特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数及び生活保護受給者等の就職件数の目標達成を重点的に進めることとし、雇用保険受給者に対して、初回講習・受給者説明会での再就職手当等を活用した早期再就職のメリットの説明、求職者担当制による積極的な求人情報の提供や来所勧奨を行った。

また、生活保護受給者等に対する就職支援では、富岡市及び福祉事務所と連携を図り、対象者の詳細な情報把握、情報の共有化を図った。

### (2) サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、情報提供に係る期待度と満足度に乖離が見られたため、職業相談窓口において、求職者に対して求人事業所情報を積極的に提供するよう取り組んだ。また、所内掲示のポスター類やリーフレット等の配架について日常的な状況確認により、よりわかりやすい掲示に努めた。

### (3) 今後のサービス・業務改善の取組について

職業相談の際に、求職者からの要望による応募書類の添削・指導に加え、求職者に対して、職員から積極的に履歴書及び職務経歴書作成上の留意点などを働きかけるなどの支援に取り組むこととしている。

### (4) その他業務運営についての分析等

平成 27 年度は、就職件数が目標を達成できなかった。平成 28 年度は、来所者への積極的な職業相談の実施や積極的なマッチング、求人情報の提供などに取り組んでいくこととしている。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数	雇用保険受給者	満足度	満足度	紹介	生活保護	障害者	正社員
		(受理地)	早期再就職件数	(求人者)	(求職者)	成功率	受給者等 就職件数	就職件数	求人数
実績	1,057	971	295	100%	92.9%	32.2%	42	44	2,269
目標	1,176	1,021	224	90.0%	90.0%	26.7%	22	37	1,984
目標達成率	90%	95%	132%			121%	191%	119%	114%
(参考) 過去 3 年度平均	1,197	1,050	231						

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク藤岡 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

(1) 特に重点的に取り組んだ事項

当所では、充足件数の目標達成を最重要と考え、求人充足に向けた取組を行った。

さらに、27 年度後半から新たに、事業主が直接求職者に対して、事業内容を説明する機会（説明会）を開催し、求職者に対する積極的な求人情報提供に努めた。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

所内に展示されるパンフレットの利用を促進するため、例えば訓練関係では吹き出しにより訓練科目が把握できるよう展示方法の充実に努めた。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

応募書類（履歴書及び職務経歴書）作成の方法や模擬面接の実施など相談過程で指導し、引き続き就職支援の充実に取り組んでいく。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 27 年度は、介護関係面接会の開催等により介護分野へのマッチングに取り組んだ。

今後は、介護分野への職業訓練受講者に対して相談を充実するなど、更なる就職に結び付けたい。

## 2 総合評価（※）

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 就職件数	フリーター 正規雇用 就職件数	介護等 就職件数
実績	1, 242	1, 085	361	97. 1%	97. 7%	24. 2%	50	271	160
目標	1, 258	1, 151	327	90. 0%	90. 0%	20. 5%	33	158	150
目標達成率	99%	94%	110%			118%	152%	172%	107%
(参考) 過去 3 年度平均	1, 334	1, 158	357						

※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク渋川 就職支援業務報告（平成 27 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### (1) 特に重点的に取り組んだ事項

「就職件数」、「充足件数」の目標達成を最重要と考え、求職者及び求人者に対して担当者制による支援、雇用保険の給付制限期間中の求職者に対して求人情報を送付し来所を促すサービスなどにより、「職業相談の機会を多く持てるよう」取り組んだ。

### (2) サービス改善・業務改善を図った事項

前橋、高崎両地域の求人情報を一般、パート別に作成し配布した。看護・介護関係の求人閲覧持ち帰りコーナーを設置した。管内で行われる訓練には、パンフレットスタンドに吹き出しを付け分かりやすい配慮を行った。

### (3) 今後のサービス・業務改善の取組について

①利用者促進のため、市町村広報への依頼を行う。②求人票に書かれている以上の情報取得のため、チェックシートを活用して事業所情報を収集する。③雇用保険の初回認定時に、受給者がハローワークの支援内容をどの程度知っているかアンケート調査を実施し、周知不足な支援内容を検証する。④事業所画像情報の収集・展示に更なる充実を図る。

### (4) その他業務運営についての分析等

当所管内では求人の正社員化を進めてきた一方、求職者ではパート希望主婦層が増えている。また、介護の人手不足感が一層高まっている。このため、講師を招き、管内の定着取組の状況、介護施設の最新の状況等について所内研修等を開催するなど介護の現状について職員の理解促進に努め、介護分野への積極的なマッチングに取り組んでいく。

## 2 総合評価（※）

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者 就職件数	フリーター 正規雇用 就職件数	正社員 求人数
実績	2,510	2,034	512	98.2%	96.4%	28.6%	106	126	466	3,988
目標	2,561	1,979	521	90.0%	90.0%	24.2%	77	90	316	3,489
目標達成率	98%	103%	98%			118%	138%	140%	147%	114%
(参考) 過去 3 年度平均	2,607	2,102	545							

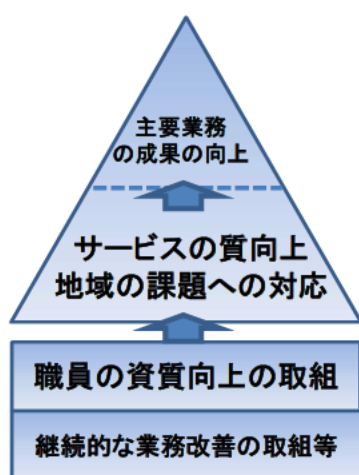
※「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。


## PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組（就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理）を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく  
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り  
就職支援を強化

## ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表  
→ 主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度末に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。  
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表  


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

## 評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
  - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
  - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導（評価期間終了後）
  - ③ 好事例は全国展開（評価期間終了後）  
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催